

めっきらもつきら どおんどん

かんだ あそぶともだちが だれもない みんな どこへ いったのかな

かんだ ともだちを さがしに じんじゃまでいきましたが、だれもいません。

かんだ しゃくだから かんたは めちゃくちゃうたを うたいました。

かんだ (歌) ♪ちんぶく まんぶく あっぺらこの きんぴらこ じょんがら ぴこたこ

めっきらもつきら どおんどん

かんだ すると かぜにのって かわいいこえが きこえてきました。

もんもんびゃっこ (全) よお よお ええうた ええうた

しっかかもっかか (全) おなかが ぽんぽん はじけるよ

おたからまんちん (全) こっちゃこい こっちゃこい、こっちきて うたって

かんだ どうやら こえは このきの あなの なかから きこえてくるぞ

かんだ あなのなかをのぞきこむと。すいこまれ、よるのやまに いました。

かんだ むこうから へんなさんにんぐみが とんできました。

「もんもんびゃっこ・しっかかもっかか・おたからまんちん」登場

かんだ その さんにんぐみは ようかいでした。

かんだ さんにんぐみの ようかいは いっしょに あそぼうと いいました。

かんだは そでまくの なかへ いどうします。

もんもんびゃっこ かんだ あそぼうよ わたし もんもんびゃっこ

おたからまんちん わたし おたからまんちん あそぼうよ

しっかかもっかか ともだち みつけた わたし しっかかもっかか

かんだ (全) いやだ あそばない

もんもんびゃっこ さんには おおごえで なきだしました。

ようかい (全) えーん えーん えーん

おたからまんちん あまりにも うるさいので かんたは あそぶことにしました。

しっかかもっかか こんどは あそぶ じゅんばんで けんかを はじめました。

もんもんびゃっこ わたしが いちばんに あそぶ

おたからまんちん ちがうよ わたしが いちばんに あそぶの

しっかかもっかか わたし わたし わたしが いちばんに あそぶ

もんもんびゃっこ かんたは 「やめろっ、じゃんけんだ」と さげびました。

おたからまんちん けんかをやめて、ジャンケンをはじめました。

しっかかもっかか いちばんに あそぶのは わたし しっかかもっかかよ

しっかかもっかかと 1 番の遊びをするかんたが舞台に集まります。

もんもんびゃっことおたからまんちん 退場

ナレーション かんたと しっかかもっかか (遊びの名前) をして あそぶことに しました。

遊びを披露する

かんた と しっかかもっかか 退場

次の遊びを行う かんた おたからまんちん 登場

ナレーション かんたと おたからまんちんは (遊びの名前) をして あそぶことに しました。

遊びを披露する

かんた おたからまんちん 退場

次の遊びを行う かんた ももんびゃっこ 登場

ナレーション かんたと ももんびゃっこは (遊びの名前) をして あそぶことに しました。

全員 登場

ナレーション こんどは そらとぶまるたに のって めちゃくちゃなうたを

全員 (歌) ♪ちんぷく まんぷく あっぺらこの きんぴらこ じょんがら ぴこたこ

めっきらもつきら どおんどん

ナレーション さんにんぐみは あそびつかれて ねむって しまいました。

ナレーション かんたは ひとりで つきを みていると さみしくなってきた…。

かんた おかあさ～ん

妖怪 退場

ナレーション かんたの からだは くるくる まわって もとのせかいに いました。

ナレーション あれから なんども じんじゃに いった。もう あの こえは きこえない。

ナレーション うたを うたえば さんにんに あえるかなと おもうけど うたを

わすれて しまって おもいだせない。

ナレーション きみなら おもいだせるかな

全員 登場

♪ちんぷく まんぷく あっぺらこの きんぴらこ じょんがら ぴこたこ

めっきらもつきら どおんどん

♪ちんぷく まんぷく あっぺらこの きんぴらこ じょんがら ぴこたこ

めっきらもつきら どおんどん

おしまい